

2022年12月15日

## カルデサック流域橋梁架け替え計画 完成式

2022年12月15日、セントルシアにおいて、カルデサック流域橋梁架け替え計画の完成式が開催されました。気候変動に対する強靱なインフラ整備に寄与する本計画は、日本政府からの15.3億円の無償資金協力により行われ、大雨時の橋の閉鎖を防いで悪天候の影響を最小限に抑え、地域や国レベルで重要な交通インフラを強化するものです。

式典には、鎌田康彦臨時代理大使、フィリップ・J・ピエール首相、アーネスト・ヒレイヤ副首相、スティーブソン・キング上級大臣兼インフラ・港湾・交通・国土開発・都市再開発大臣、ホアキム・アンドレ・ヘンリー・カストリーズ南東地区代表兼公平・社会正義・能力開発大臣、三村一郎JICAセントルシア事務所長他が出席しました。

架け替えられた橋は、全長81メートル、高さ3メートルとなり、頻発していた大雨や洪水による幹線道路の遮断を防ぐことが期待されます。本計画は、セントルシアのインフラ設備の強靱性を高めるとともに、悪天候に対する社会経済の安定性を向上させるものです。

日本政府は、カリブ諸国の安定と繁栄のため、防災、環境、エネルギー、廃棄物管理、水産業等の様々な分野における支援を継続し、カリブ諸国との協力的かつ友好的な関係を更に発展させていきます。



鎌田臨時代理大使による挨拶



日本及びセントルシアの式典参加者

お問い合わせ

在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班

Tel: (868)-628-5991/3

Email: [ecocoop@mofa.go.jp](mailto:ecocoop@mofa.go.jp)